

## ◆デスモスチルス

今から 30 年前には、この辺の地層から、絶滅した海生ホニュウ類「デスモスチルス」の大臼歯(1 番奥の歯)の化石が発見されています。デスモスチルスは、今から 1500 万年前ごろ(新生代新第三紀中新世)に北太平洋沿岸地域にすんでいたといわれています。姿はカバに似ていて、主に海藻類を食べ、海岸を遊泳したり陸上を歩行したりしていたと考えられています。



デスモスチルスの復元模型  
(富山市科学博物館所蔵)



デスモスチルスの歯の化石  
(滑川市立博物館所蔵)